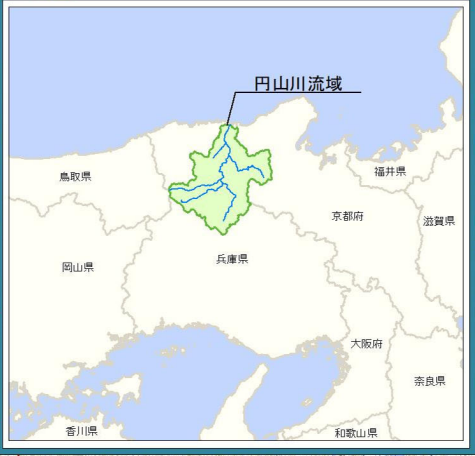


# 円山川水系円山川・出石川・奈佐川洪水浸水想定区域図 (1/50規模降雨) 【現況河道】

## 位置図



## 凡例

浸水した場合に想定される水深  
(ランク別)

- 0.5m未満の区域
- 0.5m～3.0m未満の区域
- 3.0m～5.0m未満の区域
- 5.0m～10.0m未満の区域
- 10.0m～20.0m未満の区域
- 20.0m以上の区域

--- 市町境界

■ 河川等範囲

⇄ 浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川および水位周知河川

## 1. 説明文

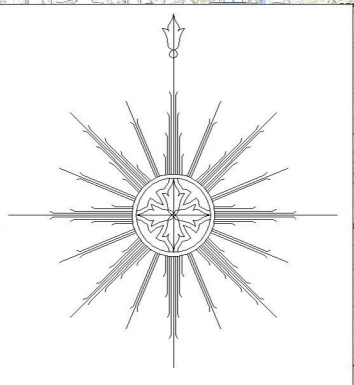
- (1) この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、年超過確率1/50(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50(2%))の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。
- (2) この浸水想定図は、現況の円山川、出石川、奈佐川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率1/50(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50(2%))の降雨に伴う洪水により円山川、出石川、奈佐川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。
- (3) このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水想定域内に含まれていない地区においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形(円山川:昭和34年9月型、出石川及び奈佐川:昭和54年10月型)を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

## 2. 基本事項等

- (1) 公表年月日 令和4年12月14日
- (2) 作成主体及び対象となる河川 国土交通省近畿地方整備局  
・豊岡河川国道事務所:円山川水系円山川、出石川、奈佐川
- (3) 実施区間  
【豊岡河川国道事務所】  
・円山川  
左岸:兵庫県豊岡市日高町浅倉字茶園1024番の1地先から海まで  
右岸:兵庫県豊岡市日高町赤崎字開キ1046番地先から海まで  
・出石川  
左岸:兵庫県豊岡市出石町鍛冶屋字五反田377番の1地先から円山川への合流点まで  
右岸:兵庫県豊岡市出石町小人字山椒畑182番地先から円山川への合流点まで  
・奈佐川  
左岸:兵庫県豊岡市庄宇堂ヶ瀬7番の1地先から円山川への合流点まで  
右岸:兵庫県豊岡市宮井字カイナ谷1294番地先から円山川への合流点まで
- (4) 算出の前提となる降雨 年超過確率1/50(円山川流域の2日間の総雨量288mm)
- (5) 河道条件:現況
- (6) 関係市町村 豊岡市
- (7) 留意事項  
堤防の破壊条件は、暫定堤防の整備が完了している区間はH.W.L高(下流はH16台風23号規模洪水の水位高)としています。これらの計算条件の違いにより、既に公表してきた「洪水浸水想定区域図」(H28.6.14公表)の浸水区域と異なる地域があります。

※この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。

豊岡市



1000 0 1000 2000 3000m